

KH500-3

日立油圧式クローラークレーン

つり上荷重(作業半径5.5m時)……100t

最長ブーム(ジブ含む) ……………83.5m



HITACHI

テクニカルデータ

●クレーンブーム標準構成表

ブーム(m)	16	19	22	25	28	31	34	37	40	43	46	49	52	55	58	61	64	67	70	73								
構成要素																												
下ブーム (8m)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1							
上ブーム (8m)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1							
3m(A)継ぎブーム	-	1	-	2	1	1	-	2	1	2	1	1	-	2	-	2	1	1	-	2	1	3	2					
3m(B)継ぎブーム	-	-	1	-	1	-	1	-	1	-	1	-	1	-	1	-	1	-	1	-	1	-	1					
6m継ぎブーム	-	-	-	-	1	1	1	2	2	2	2	1	1	2	1	1	1	2	2	2	2	1	1	2	2	2	2	2
9m(A)継ぎブーム	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	2	1	2	2	2	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3
9m(B)継ぎブーム	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
中間支持装置																												
ジブ装着範囲											ジブ長さ 9.0m, 13.5m																	
											ジブ長さ 18.0m, 22.5m																	
補助ジブ装着範囲	←																											

注記) 1. □内は、最長タワー49m仕様購入時の継ぎブーム構成です。尚、58m以上のブーム長さにする時の追加継ぎブームは下表に示します。

2. 3m(B)継ぎブームは、タワーストップ取付用継ぎブーム。

3. 9m(B)継ぎブームは、中間支持装置取付用ブラケット付。

4. 上表は、そのブーム長さで購入した時のブーム構成を示します。(上表のブーム構成で購入することにより、その購入ブーム長さ以下のすべてのブーム構成が可能となります。)

●タワー標準構成表

タワー長(m)	28	31	34	37	40	43	46	49
構成要素								
タワー下 (8m)	1	1	1	1	1	1	1	1
タワー上 (2m)	1	1	1	1	1	1	1	1
3m(A)タワー継ぎ	-	1	2	1	1	2	1	1
3m(B)タワー継ぎ	1	1	1	1	1	1	1	1
6mタワー継ぎ	1	1	1	2	1	1	2	1
9m(A)タワー継ぎ	1	1	1	1	2	2	2	3
ジブ装着範囲	22mジブ	←						
	25mジブ	←						
	28mジブ	←						
	31mジブ	←						
	34mジブ	←						
	37mジブ	←						
	40mジブ	←						
	43mジブ							

●クレーンジブ標準構成表

ジブ長(m)	9.0	13.5	18.0	22.5
構成要素				
ジブ上 (4.5m)	1	1	1	1
ジブ下 (4.5m)	1	1	1	1
4.5m継ぎジブ	-	1	2	3

「タワークレーン→クレーンブーム58m以上の時の追加継ぎブーム。
 58m=6m×1
 61m=6m×1
 64m=9m(B)×1
 67m=6m×1.9m(B)×1
 70m=6m×1.9m(B)×1
 73m=3m(A)×1.6m×1.9m(B)×1

●タワージブ標準構成表

ジブ長(m)	22	25	28	31	34	37	40	43
構成要素								
下ジブ (6.5m)	1	1	1	1	1	1	1	1
上ジブ (6.5m)	1	1	1	1	1	1	1	1
3mジブ継ぎ	-	1	2	1	2	2	1	2
6mジブ継ぎ	-	-	-	1	1	-	1	1
9mジブ継ぎ	1	1	1	1	1	2	2	2

標準・オプション一覧表

■クレーン仕様

〈標準仕様〉

- 16m 基本ブーム(下: 8.0m、上: 8.0m)、100tフック、33tカウンタウエイト
- 主巻ロープ(φ28mm×290m)、ブーム起伏ロープ(φ22mm×205m)
- Aフレーム昇降シリンダ、サイドフレーム伸縮シリンダ(2本)、本体ジャッキシリンダ(4本)、水準器(1個:トラックフレーム)
- ショベル式足廻り(940mmシュー)
- モーメントリミッタ、過巻防止装置(主巻フック、ブーム起伏、第二)

〈本体装備品〉

下部走行体

標準

- ショベル式足廻り(940mmシュー)

上部旋回体

標準

- 前照灯(2灯)
- バックミラー(旋回体左右)
- 起伏ドラム確認ミラー
- 集中給脂装置(Aフレームシープ、ハンガリング、旋回輪用)
- 燃料給油装置(電気式)
- 超微速制御装置
- 全面アンダカバー
- 付属工具

(キャブ)

- ワイパー(前面上、天窓)
- サンバイザー
- フロアマット
- 室内灯
- ヒーター
- AMラジオ
- シガレットライター、灰皿

安全装置

標準

- 旋回ロック
- 爪式ドラムロック(主巻、補巻、ブーム起伏)
- ブーム角度計
- ブレーキ掛け忘れ防止装置
- 始業安全点検モニター
- 旋回警報装置

オプション

- 第3ドラム(ネガブレーキ)
- 第3ドラム用ロープ(φ20mm×170m)
- 主巻・補巻用ドラムクーラー
- サイドウォーク

(キャブ)

- 扇風機
- クーラー
- 拡声器
- 消火器
- 天窓ガード
- 前面窓ガード(上)
- 前面窓ガード(下)

オプション

- 音声警報装置
- モーメントリミッタ外部表示灯
- 常時点灯式航空障害灯
- 点滅式航空障害灯
- 無線通話装置

〈フロントアタッチメントオプション用品〉

クレーンフロント用品

- 継ぎブーム(3m、6m、9m)
- 中間支持装置(64mブーム以上の構成時取付)
- 主巻ロープ(モノロープEP φ28mm×290m)
- ジブAss'y
[9.0m基本ジブ、補巻フック過巻防止装置、ジブマスト、補巻ロープ(φ28mm×190m)、10tフック]
- 継ぎジブ(4.5m)
- 補巻ロープ(φ28mm×190m)
- 補助ジブAss'y
[補助ジブ、補助ジブフック過巻防止装置、補助ジブロープ(φ28mm×190m)、10tフック]
- 補助ジブ単体[補助ジブ、補助ジブフック過巻防止装置]
- 60tフック
- 25tフック
- 12.5tフック
- 10tフック
- 上ブーム下面バッファ(合板)
- ブーム歩み板(アルミ式)
- ブームハシゴ(各継ぎ部に1ヶ)

クラムシェル用品

- 開閉ロープ(φ28mm×110m)*
- 支持ロープ(φ28mm×100m)*
- 油圧式タグライン[タグラインロープ(φ10mm×45m)付]
- 開閉・支持ロープ外れ防止装置
- φ28mmロープ用開閉ドラム(ラギングタイプ)
- φ28mmロープ用支持ドラム(ラギングタイプ)
- 3.0m³クラムシェルバケット
- φ30mmロープ用開閉ドラム(ラギングタイプ)
- φ30mmロープ用支持ドラム(ラギングタイプ)
- 開閉ロープ(φ30mm×110m)*
- 支持ロープ(φ30mm×100m)*
- 3.5m³クラムシェルバケット

※開閉・支持ロープ長さは、28mブーム、掘削深さ12mを基準としています。

■フルラッピングタワークレーン仕様

〈標準仕様〉

- 49mタワーブーム+43mタワージブ、25tフック、33tカウンタウエイト
- 主巻ロープ(φ28mm×290m)、タワージブ起伏ロープ(φ28mm×240m)、タワー起伏ロープ(φ22mm×205mm)
- Aフレーム昇降シリンダ、サイドフレーム伸縮シリンダ(2本)、本体ジャッキシリンダ(4本)
- ショベル式足廻り(940mmシュー)
- モーメントリミッタ、過巻防止装置(フック、タワー、タワージブ)
- 風速計、水準器(2個:トラックフレーム、キャブ)

〈本体装備品〉

下部走行体

標準

- ショベル式足廻り(940mmシュー)

上部旋回体

標準

- 前照灯(2灯)
- バックミラー(旋回体左右)
- 起伏ドラム確認ミラー
- 集中給脂装置(Aフレームシープ、ハンガリング、旋回輪用)
- 燃料給油装置(電気式)
- 超微速制御装置
- 全面アンダカバー
- 付属工具

(キャブ)

- ワイパー(前面上、天窓)
- サンバイザー
- フロアマット
- 室内灯
- ヒーター
- AMラジオ
- シガレットライター、灰皿

安全装置

標準

- 旋回ロック
- 爪式ドラムロック
- [主巻、補巻(タワージブ起伏)
ブーム起伏(タワーブーム起伏)]
- レバーロック装置
- [タワージブ起伏、タワーブーム起伏]
補巻クラッチ
- タワー角度計(ブーム角度計)
- ブレーキ掛け忘れ防止装置
- 始業安全点検モニター
- 旋回警報装置

オプション

- サイドウォーク

(キャブ)

- 扇風機
- クーラー
- 拡声器
- 消火器
- 天窓ガード
- 前面窓ガード(上)
- 前面窓ガード(下)

オプション

- 音声警報装置
- モーメントリミッタ外部表示灯
- 常時点灯式航空障害灯
- 点滅式航空障害灯
- 無線通話装置

〈フロントアタッチメントオプション用品〉

タワークレーンフロント用品

- 1本掛仕様12.5tフック
- ブーム歩み板(アルミ式)
- ブームハシゴ(各継ぎ部に1ヶ)

クレーンフロント用品

- クレーン専用部品一式
- [8m上ブーム、100tフック、ブームストップ、モーメントリミッタ(カセット)]
過巻防止装置
- 継ぎブーム(3m、6m、9m)
(最長ブーム73mにする場合は、3m、6m、9(B)m 継ぎブーム各1本追加)
- 中間支持装置
(64mブーム以上の構成時取付)
- 60tフック、12.5tフック、10tフック(25tフックはタワー用共通)

その他のクレーンフロント用品、本体装備品及びクラムシェル用品については、クレーン仕様の項参照。

●分解輸送重量及び概略寸法

主要部品名	重量(t)	長さ×幅×高さ(m)	備 考
旋 回 体	32.03	7.73×3.32×3.32	下ブーム、カウンタウエイト、クローラ、Aフレーム、ジャッキアップ装置、サイドフレーム伸縮リンク、ワイヤロープ除く
旋 回 体	38.32	9.71×3.32×3.32	下ブーム、カウンタウエイト、クローラ除く
ジャッキアップ装置	0.40	1.12×0.30×0.91	4ヶ/1台
サイドフレーム伸縮リンク	0.09	1.27×0.06×0.16	4ヶ/1台
クローラ(右)	14.50	7.77×0.94×1.27	
クローラ(左)	14.50	7.77×0.94×1.27	
カウンタウエイト(A)	17.00	3.46×1.40×0.90	
カウンタウエイト(B)	3.39	1.10×0.87×0.76	
カウンタウエイト(C)	3.38	0.93×1.40×0.54	
カウンタウエイト(D)	3.20	0.93×1.40×0.54	
カウンタウエイト(E)	3.25	0.87×1.40×0.54	
カウンタウエイト(F)	3.14	0.87×1.40×0.54	
下 ブ ー ム	1.71	8.20×1.85×2.00	
上 ブ ー ム	2.09	8.80×1.85×2.00	ペンダントロープ付
3m 継ぎブーム(A)	0.56	3.13×1.81×1.83	ペンダントロープ付
3m 継ぎブーム(B)	0.75	3.13×1.81×2.23	ペンダントロープ付
6m 継ぎブーム	0.93	6.13×1.81×1.83	ペンダントロープ付
9m 継ぎブーム(A)	1.31	9.13×1.81×1.83	ペンダントロープ付
9m 継ぎブーム(B)	1.35	9.13×1.81×1.88	ペンダントロープ付
A フ レ ー ム (H)	2.48	6.90×1.60×0.55	ハンガ付
A フ レ ー ム (L)	0.43	1.75×1.50×1.15	
ブ ー ム ス ト ッ プ	0.14	6.00×0.15×0.15	
ブ ラ イ ド ル	0.46	1.80×0.85×0.25	
上 ジ ブ	0.27	4.93×0.61×0.68	
下 ジ ブ	0.18	4.62×0.82×0.60	
4.5 m 継ぎジブ	0.13	4.59×0.61×0.60	
ジ ブ マ ス ト	0.38	4.40×0.62×0.62	
補 助 ジ ブ	0.27	1.62×0.71×0.21	
100 t フ ッ ク	1.40	2.13×0.75×0.53	
60 t フ ッ ク	0.95	2.12×0.74×0.41	
25 t フ ッ ク	0.73	1.74×0.74×0.32	
12.5 t フ ッ ク	0.50	1.18×0.47×0.47	
10 t フ ッ ク	0.37	1.03×0.45×0.45	
主 巻 ロ ー プ	1.01		
起 伏 ロ ー プ	0.44		

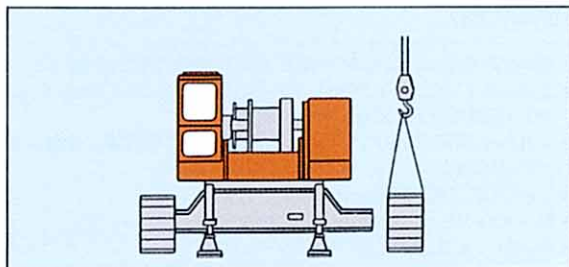
1) 本機の旋回体をトレーラなどに搭載して輸送する場合は、関係官庁(警察署、国道工事事務所など)の通行許可が必要です。また、輸送時の重量と寸法については、関係法規(道路交通法、道路運送車両法、道路法)にしたがい、事前にご確認ください。

2) 上記は分解重量の一例です。

●分解輸送要領

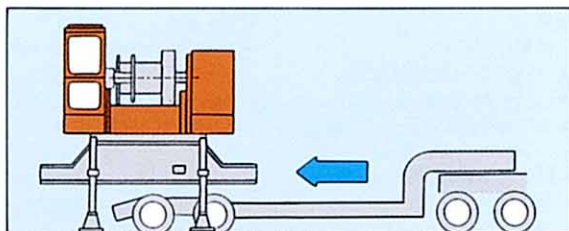
クローラ分解

- フロント、カウンタウエイトなどをはずします。
- 本体をジャッキシリンダにより少し浮かせてください。
- 伸縮シリンダにより、クローラを押し出してはずします。



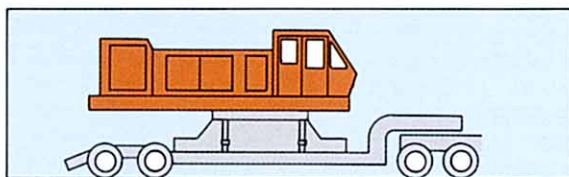
トレーラ挿入

- ジャッキシリンダで本体を高く浮かせ、その下にトレーラを入れます。

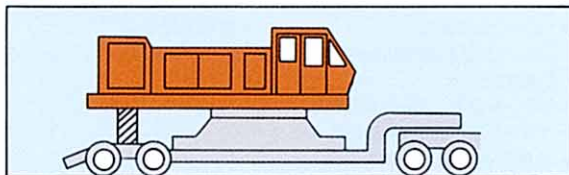


トラックビーム分解

- ジャッキシリンダを縮め、トレーラに搭載し上部旋回体を90°回転します。
- ジャッキシリンダをはずします。



トレーラ輸送姿勢



クローラクレーンを台船上で使用する場合は、次の点に御注意ください。

1. 使用条件については、必ず事前に当該労働基準監督署と御相談ください。
2. 台船の限界傾斜角は、3°です。なお、台船とクレーンの固定には、十分考慮してください。
3. 台船が極めて大きく、ほとんど傾斜する恐れがない場合でも、クレーンの定格総荷重は、カタログに示されている定格総荷重(陸上の水平堅土上)より最大つり上荷重は70t、その他は一律10%低減させた値で作業を行なってください。なお、台船が傾斜した場合の定格総荷重はさらに低下いたしますので御注意ください。ブーム長さは16m~34mです。